

第一章 手賀沼をはじめとする自然環境の保全・再生・活用

第一節 手賀沼の浄化・再生

11101 多様な主体による広域的な手賀沼の浄化・再生への取り組み

手賀沼情報の提供	手賀沼課
手賀沼船上学習の実施	手賀沼課
クリーン手賀沼推進協議会の運営	手賀沼課
手賀沼ふれあい清掃	手賀沼課
手賀沼流域フォーラムの開催	手賀沼課
手賀沼水環境保全協議会（手水協）事業の推進	手賀沼課

11102 手賀沼に流れ込む汚濁物質の削減

手賀沼及び主要排水路の底質と水質監視	手賀沼課
★ 根戸幹線排水路移設式沈殿槽の管理	手賀沼課
高度処理型合併処理浄化槽設置整備補助事業	クリーンセンター
石けん利用の推進	商業観光課

事業概要

● 根戸幹線排水路移設式沈殿槽の管理（11102）

根戸幹線排水路流末に設置された移設式沈殿槽を更新する。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・移設式沈殿槽設置（更新）の検討	・移設式沈殿槽設置（更新）工事設計委託	・移設式沈殿槽設置（更新）工事

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
根戸幹線排水路移設式沈殿槽を更新する。

◇指標・現況値・目標値 工事の進捗率：100%

第二節 手賀沼の魅力化

11201 手賀沼とその周辺の自然の一体的保全

手賀沼沿い斜面林維持管理

公園緑地課

11202 手賀沼の魅力を高める環境整備

	親水広場の運営	手賀沼課
★	親水広場施設改修事業	手賀沼課
★	高野山新田多目的広場整備事業	手賀沼課
★	手賀沼遊歩道の再整備	公園緑地課
	さくらプロジェクト	公園緑地課
	ふれあいキャンプ場管理運営	文化・スポーツ課

11203 手賀沼の魅力をいかしたソフト事業の展開

	エンジョイ手賀沼	手賀沼課
	ジャパンボードフェスティバルの開催	手賀沼課
	てがたん	鳥の博物館
	あびこ自然観察隊	鳥の博物館
	室内啓発イベント	鳥の博物館
	ジャパンボードフェスティバル	鳥の博物館
	ミュージアムショップの充実	鳥の博物館

事業概要

● 親水広場施設改修事業（11202）

夏季を中心に子ども向けの水に親しむ施設へのニーズが高いことから、誘客の目玉の一つとして、じゃぶじゃぶ池の改修を行う。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
<ul style="list-style-type: none"> 基本設計・実施設計委託 改修工事（1年目） 	<ul style="list-style-type: none"> 改修工事（2年目） 維持管理業務委託 	

◇実施計画期間内（平成31年度）の達成目標
改修工事を完了し、安全・安心な運用を開始する。

◇指標・現況値・目標値 施設の供用開始：100%

手賀沼課

● 高野山新田多目的広場整備（11202）

駐車場スペースを拡大するとともに、ジャパンボードフェスティバルをはじめとする、さまざまなイベントで活用するため、多目的広場を整備する。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・多目的広場整備手法の検討	・多目的広場整備工事	

◇実施計画期間内（平成31年度）の達成目標
多目的広場の整備工事を完了する。

◇指標・現況値・目標値 工事の進捗率：100%

手賀沼課

● 手賀沼遊歩道の再整備（11202）

手賀沼を親しめる場とするため、経年劣化や木の根による舗装の隆起で不陸が生じている遊歩道を順次補修する。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・舗装修繕工事	・同左	・同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
舗装の修繕、補修を実施する。

◇指標・現況値・目標値 木の根による不陸の補修・修繕の進捗率：50%（H29）→100%（H32（2020年））

公園緑地課

第三節 自然の一体的保全・活用

11301 自然環境を保全・活用する事業の推進

★ 環境学習の推進	手賀沼課
古利根沼水質汚濁防止	手賀沼課
専門家会議の開催	手賀沼課
自然環境の保全再生に向けた維持管理事業	手賀沼課
谷津ミュージアムの会の運営	手賀沼課
谷津田の保全・再生事業	手賀沼課
谷津の自然環境保全に向けた用地交渉及び協定締結業務	手賀沼課
河川愛護事業（利根川河川清掃）	治水課
古利根沼周辺の保全と整備	公園緑地課
緑の基金	公園緑地課
保存緑地・保存樹木	公園緑地課
市民の森・施設整備	公園緑地課

11302 市民や団体の活動への支援

環境レンジャー活動への支援	手賀沼課
みどりのボランティアの充実	公園緑地課

11303 外来生物の影響抑制による在来種の多様性保全

外来生物防除事業	手賀沼課
----------	------

事業概要

● 環境学習の推進（11301）

広く市民に手賀沼や環境について知ってもらおうとともに、水質浄化活動に取り組む機会を提供するため、手賀沼や環境に関する学習会を開催する。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・水の館を活用した環境学習の検討	・水の館を活用した環境学習の拡充	・同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
環境学習会を拡充し、開催する。

◇指標・現況値・目標値 開催数：年6回（H29）→年9回（H32（2020年））

手賀沼課

第四節 暮らしの中の自然の育成

11401 市街地における緑化の推進

緑化推進

公園緑地課

第二章 環境にやさしいくらしの実現

第一節 環境負荷低減への取り組み

12101 省エネルギーの推進と自然エネルギーの有効利用

- ★ あびこエコ・プロジェクト4の推進 手賀沼課
住宅用省エネルギー設備導入促進事業 手賀沼課

12102 ごみの発生抑制を軸とした3Rの推進

- ふれあい工場の運営管理事業 クリーンセンター
- 生ごみリサイクル補助事業 クリーンセンター
- 資源回収・処理・売り払い業務 クリーンセンター
- ごみ集積所の設置事業 クリーンセンター
- 排出指導対策事業 クリーンセンター
- ★ 焼却灰処理事業（放射能対策） クリーンセンター
- ごみ減量・資源化の啓発事業 クリーンセンター
- ごみ減量・リサイクル推進事業所認定制度事業 クリーンセンター
- 廃棄物最終処分事業 クリーンセンター
- 施設の運転維持管理事業 クリーンセンター
- 家庭ごみ収集事業 クリーンセンター
- ★ 特殊用途車両更新事業 クリーンセンター
- 農業用廃プラスチック適正処理への補助 農政課

12103 新たな廃棄物処理施設の整備

- ★ 新クリーンセンターの整備事業 クリーンセンター

12104 健全な水循環の維持または回復への取り組みの推進

事業概要

● あびこエコ・プロジェクト4の推進（12101）

温室効果ガスの排出を抑制し、環境への負荷を最小限にする取り組みを推進する。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・自然エネルギー普及拡大の課題整理	・自然エネルギー普及拡大の課題整理 ・公共施設太陽光発電設備設置の検討	・自然エネルギー普及拡大の課題整理 ・公共施設太陽光発電設備設置

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
温室効果ガス排出量を削減する。

◇指標・現況値・目標値 温室効果ガス排出量の削減率（H26年度比）：3.2%増（H28）→4%減（H32（2020年））

● 焼却灰処理事業（放射能対策）（12102）

焼却灰である飛灰と主灰を中間処理し、リサイクルするとともに、埋め立て処分を行う。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・ 消耗品（キレート剤）	・ 同左	・ 同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
可燃ごみ焼却量を削減する。

◇指標・現況値・目標値 焼却灰の処分量：3,800 t（H29）→3,700 t（H32（2020年））

クリーンセンター

● 特殊用途車両更新事業（12102）

廃棄物の円滑な処理を確保するため、過酷な環境下で使用する特殊用途車両を計画的に更新する。30年度は3トン塵芥車をを購入する。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・ 3トン塵芥車購入		・ 4トンドンプ購入 ・ 1.8トン糞尿車購入

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
計画的に車両を更新し、廃棄物の円滑な処理を確保する。

◇指標・現況値・目標値 車両の更新率：100%

クリーンセンター

● 新クリーンセンターの整備事業（12103）

2022年度末の稼働を目指し、新廃棄物処理施設を建設する。

30年度は、環境影響評価、旧溶融施設の解体工事に伴う家屋事後調査、土壌調査、建設に伴うアドバイザリ業務の委託を行う。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
<ul style="list-style-type: none"> ・環境影響評価委託【継続費H28～H31】 ・旧溶融施設解体工事に伴う家屋事後調査及び復旧費用算定業務委託 ・新廃棄物処理施設建設に伴う土壌調査業務委託 ・新廃棄物処理施設建設に伴うアドバイザリ業務委託【継続費H30～H31】 ・新廃棄物処理施設整備運営事業者選定委員会委員報酬 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境影響評価委託【継続費H28～H31】 ・新廃棄物処理施設建設工事実施設計委託 ・新廃棄物処理施設建設に伴うアドバイザリ業務委託【継続費H30～H31】 ・新廃棄物処理施設整備運営事業者選定委員会委員報酬 ・新廃棄物処理施設建設に伴う支障となる既存施設の撤去・移設 ・水道管移設工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・新廃棄物処理施設建設工事実施設計委託 ・新廃棄物処理施設建設工事 ・新廃棄物処理施設建設工事施工監理 ・新廃棄物処理施設建設に伴う支障となる既存施設の撤去・移設 ・環境影響評価事後評価委託

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標

新廃棄物処理施設の建設工事に着手する。

◇指標・現況値・目標値 建設に向けた事業の進捗率：20%（H29）→60%（H32（2020年））

第二節 公害・生活環境悪化の防止

12201 公害や生活環境の悪化の防止

光化学スモッグ等監視・連絡業務	手賀沼課
大気汚染防止冬期対策	手賀沼課
トリクロロエチレン等地下水調査	手賀沼課
地下水汚染浄化対策事業	手賀沼課
地下水環境調査	手賀沼課
埋立て条例に基づく規制業務	手賀沼課
県環境保全条例に基づく揚水規制業務	手賀沼課
環境騒音調査	手賀沼課
羽田再拡張事業に関する業務	手賀沼課
道路交通騒音・振動調査	手賀沼課
騒音・振動・悪臭 法令・市条例に基づく規制業務	手賀沼課
公害苦情相談	手賀沼課
開発行為等事前指導	手賀沼課
蜂・害虫などの相談業務	手賀沼課
★ 福島第一原発事故に伴う放射能汚染問題への対応	手賀沼課
★ 剪定枝木等のチップ化事業（放射能対策）	クリーンセンター
不法投棄防止対策事業	クリーンセンター
路上喫煙防止対策事業	クリーンセンター
★ 震災廃棄物の放射線測定事業	クリーンセンター
★ 食品等の放射性物質検査（消費者対応）	商業観光課
★ 農業にかかる放射能対策事業	農政課
★ ホールボディカウンタ測定及び甲状腺検査費用助成事業	健康づくり支援課
★ 道路の放射能対策	道路課
★ 公園の放射能対策	公園緑地課
★ 保育園・幼稚園の放射能対策	保育課
★ 小中学校施設の放射能対策	教委・総務課

事業概要

● 福島第一原発事故に伴う放射能汚染問題への対応（12201）

放射性物質に対する市民の不安の解消を図るため、放射能対策全般に関する相談への対応や大気中の放射線量測定データの公表などを行う。また、放射能対策に要した経費を、東京電力に賠償請求する。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
<ul style="list-style-type: none"> 放射能対策に関する相談への対応 放射線量測定器の貸し出し 東京電力に対する原子力損害賠償請求 国や県への要望活動 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 	<ul style="list-style-type: none"> 同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
放射性物質に対する市民の不安を解消する。

◇指標・現況値・目標値 除染の基準値(放射線量が毎時0.23マイクロシーベルト)未満達成率:100%

手賀沼課

● 剪定枝木等のチップ化事業（放射能対策）（12201）

剪定枝木等を利活用するためにチップ化していたが、放射性物質に汚染されたことから、ストックヤードに一時保管するとともに、委託して最終処分を行う。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
<ul style="list-style-type: none"> 剪定枝木・雑草等収集運搬及び破碎業務委託（東電） 枝木チップ運搬処分業務委託（東電） ストックヤード管理委託（東電） 環境協力金（東電） 搬出重機リース料（東電） 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 	<ul style="list-style-type: none"> 同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
刈草等及び剪定枝木をチップ化し、一時保管する。また、保管場所のストック量が一定量となるよう、焼却や最終処分を行う。

◇指標・現況値・目標値 チップ化の一時保管量：350 t（H29）→200 t（H32（2020年））

クリーンセンター

● 震災廃棄物の放射線測定事業（12201）

焼却灰の放射線を高濃度にすると考えられる枝木や刈草等の放射線量を把握し、焼却量を調整することで、基準値を下回る焼却灰として処理する。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・震災廃棄物放射線量測定分析業務委託（東電）	・同左	・同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
焼却灰が2,000 ベクレル/kg以下となるよう適切に処理する。

◇指標・現況値・目標値 焼却灰が2,000 ベクレル/kgを下回る割合：100%

クリーンセンター

● 食品等の放射性物質検査（消費者対応）（12201）

市民が持ち込んだ食品等の放射性物質の簡易検査を行い、結果を公表する。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・市内消費者の食品等の検査	・同左	・同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
放射性物質に対する市民の不安を解消する。

◇指標・現況値・目標値 食品等の放射性物質検査数：53件（H29）→20件（H32（2020年））

商業観光課

● 農業にかかる放射能対策事業（12201）

原発事故による放射能の影響を確認するため、我孫子市産農産物の放射性物質の検査を行う。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・消耗品費 ・分析器保守点検委託 ・臨時職員賃金	・同左	・同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
基準値以下の放射線量を維持する。

◇指標・現況値・目標値 農産物の放射性物質延べ検査数：100件（H29）→50件（H32（2020年））

農政課

● ホールボディカウンタ測定及び甲状腺検査費用助成事業（12201）

原発事故の影響による内部被ばくの状態を把握するため、ホールボディカウンタ測定を受けた方に対して、その費用の一部を助成する。また、放射性ヨウ素の初期被ばくに対する市民の不安を軽減するため、甲状腺検査費用の一部を助成する。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・ホールボディカウンタ測定及び甲状腺検査費用助成	・同左	・同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
健康への影響を心配する市民に対し、医療機関等での検査の受診を促し、市民の健康への影響に対する不安及び経済的負担の軽減を図る。

◇指標・現況値・目標値 健康への影響に対する不安が軽減できた者の割合：100%

健康づくり支援課

● 小中学校施設の放射能対策（12201）

放射線量が基準値を超えた場合は、随時、除染を行う。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・定期的な放射線量測定結果により対応	・同左	・同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
基準値以下の放射線量を維持する。

◇指標・現況値・目標値 基準値以下の学校施設の割合：100%

教委・総務課

● 道路の放射能対策（12201）

市内の放射線量測定結果に基づき、線量の高い地域で小中学校・保育園・幼稚園周辺及び通学路を優先に側溝土砂の撤去・清掃等の道路の放射線量の低減化対策を行う。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・残土処理委託	・同左	・同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
基準値以下の放射線量を維持する。

◇指標・現況値・目標値 基準値以下の道路の割合：100%

道路課

● 公園の放射能対策（12201）

公園の放射線空間線量を定期的に測定し、基準値を超えた場合は、随時、除染を行う。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・放射線量測定委託（年1回）	・同左	・同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
基準値以下の放射線量を維持する。

◇指標・現況値・目標値 基準値以下の公園の割合：100%

公園緑地課

● 保育園・幼稚園の放射能対策（12201）

保育園及び幼稚園等において、年2回、空間放射線量の測定を実施する。測定の結果、基準値を超えた場合は、随時、除染を行う。また、保育園等で提供する給食の安全を確保及び確認するため、給食食材検査を定期的に実施する。

平成30年度	平成31年度	平成32（2020）年度
・食材購入	・同左	・同左

◇実施計画期間内（平成32（2020）年度）の達成目標
子どもの安全・安心を確保し、保護者の不安を解消する。

◇指標・現況値・目標値 基準値以下の保育園・幼稚園の割合：100%

保育課